

令和7年度学校評価 保護者用 集計結果

令和7年12月
習志野市立第六中学校

全体回収率	令和2年度90%	令和3年度78%	令和4年度78%	令和5年度73%	令和六年度62%	
令和7年度全体回収率	1年生	138/161	85.7%	2年生	118/164	72.0%
(※家庭数による回収率)	3年生	92/172	53.5%	合計	311/498	70.0%

教育活動全般についての質問	肯定率		
	R5年度	R6年度	R7年度
(1) 六中は、学校全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	99%	97%	96%
(2) 六中の学校行事（体育祭・修学旅行など宿泊行事・合唱コンクール等）は、充実している。	99%	97%	98%
(3) 六中は、歌声が響く学校である。	92%	92%	93%
(4) 六中の生徒は、時と場合に応じたあいさつと言葉遣いができる。	92%	92%	90%
(5) 六中は、清掃が行き届いている学校である。	96%	97%	92%
(6) 六中は校舎内外の施設・設備や事故防止に向けた安全な環境づくりに努めている。	89%	86%	82%
(7) 六中の教職員は、いじめや不登校に対して、親身になって対応している。	94%	93%	92%
(8) 六中の教職員は、生徒の悩みや相談に対して、親身になって対応している。	92%	92%	90%
(9) 六中は、毎学期の学習内容や評価の観点について、わかりやすく伝えている。	87%	89%	89%
(10) 六中の先生は将来の進路や職業について、わかりやすく伝えている。	85%	88%	85%
(11) 六中の学校生活や生徒の様子は学校だよりやホームページ等で知ることができる。	90%	88%	88%
(12) 六中の教育活動におおむね満足している。	97%	91%	93%
御自分のお子様についての質問			
(13) 思いやりや命の大切さについて理解している。	96%	95%	85%
(14) 授業に集中して受けている。	83%	86%	88%
(15) 定期テストの前は、計画的に学習している。	67%	67%	68%
(16) 家庭での学習の習慣が身についている。（塾・習い事などを除く） 【毎日1時間以上・・・そう思う 1時間未満30分未満・・・ややそう思う 30分未満・・・あまりそう思わない】	60%	60%	66%
(17) 上記で「あまりそう思わない」と答えた人は、原因はどこにあると思いますか。]	/	/	別紙
(18) 食事や睡眠など、自分の健康管理に気を付けている。	79%	76%	80%
(19) 歯磨きの習慣や歯に対しての治療には気を付けている。	85%	90%	92%
(20) 家庭では、携帯電話、スマートフォン、メール、SNS 関係、ゲーム等の時間を決めるなどのルールがある。	70%	73%	73%
(21) 本校の教育活動を、より充実・向上させるための「御意見」をご記入ください。	別紙	別紙	別紙

※肯定率については、「そう思う」、「だいたいそう思う」の全体に対する比率となります。なお、「判断できない」、「無回答」については、全体から除いています。

【まとめ】

◎「教育活動全般についての質問」について

<評価点>

全体として肯定率の平均が昨年度よりも1%低かったものの91%と高い数値でした。これは、授業や行事などの取り組みの中で子供たちの興味、関心を引き出し、意欲向上につながられたことで、活力あふれる姿が多くみられるようになったからだと感じています。

- ・個々の評価については全体として昨年度よりも低い状況ですが、(12)では昨年度より2%向上しています。個々の課題の改善を図り、より良い六中を目指して努力していきます。
- ・(2)では、生徒の非認知能力を伸ばす上でとても重要な取り組みだと考えています。教育課程の限られた時間の中で、生徒がなるべく多くの経験や体験ができるようにさらに努力していくと共に、より質の高い行事となるようにしていけるように検討を重ねていきます。

<課題点>

- ・(5)(6)については、施設の老朽化の影響もあり、御迷惑をおかけしているところです。生徒の安全を第一に、優先度をつけて対応をしているところです。また、教育委員会とも連携を図り対応をしています。引き続き、職員による定期的な安全点検を行い、生徒の安全確保に努め、安全で清掃の行き届いた六中を目指していきます。
- ・(7)(8)では、生徒が相談しやすい雰囲気を作ると共に、いじめアンケートや教育相談などから早期に状況を確認し、生徒が安心して学校生活を送れるよう、親身になって対応するよう心がけてきましたが、職員で現状を再確認し、より生徒が安心して相談ができるような環境づくりに努めます。
- ・(10)については昨年度と同様に、3年生の進路説明会に御希望のある1, 2年生保護者の方々にも御参加いただきました。資料については連絡メールでの配信及びホームページに掲載しました。また、進路だよりについては、ホームページに掲載しました。特別支援学級については卒業生をお呼びし、状況報告や卒業時の進路で考えたことなどのお話を聞く機会を設けました。社会の変化を見据えながら、進路指導について見直しを図り、生徒及び保護者の皆様に情報を伝えられるように努力していきます。

◎「御自分のお子様についての質問」について

<評価点>

- ・(18)(19)では昨年度に比べ肯定率が向上しました。家庭での御協力の賜物であると考えます。学校でも保健だより、教科指導、学級指導、部活動などの中で話をしたり、プリントを配付したりすることで意識向上に努めてきました。今後とも積み重ねの指導が大事だと考えますので、自分の健康についての意識を高くもって生活できるように継続して指導をしていきます。
- ・(20)については、昨年と同様の肯定率であったが、電子機器やSNS関係の利用から生活習慣の乱れ、学校生活(特に学習面)への影響、自己肯定感の低下のようにつながる危険性について、保護者に御理解いただき、規則正しい生活習慣が遅れるよう御指導、御協力いただいた成果だと考えます。(14)(15)の肯定率の向上、そして(16)の肯定率が6%も向上したことにつながったのだと感じています。

<課題点>

- ・(13)では、昨年度に比べ10%も低下しており、喫緊の課題と感じております。生徒が他者との関わりをもつ中で、大事な要素であり、日本人が大事にしてきた「お心づかい、おもてなし」につながることです。普段の生活、行事、部活動だけでなく、道徳教育などを通じて伝えられるように工夫していきます。御家庭においても、思いやりや命の大切さについて話し合う機会をつくっていただくよう御協力願います。

自由記述につきましても、様々なご意見、励ましの御言葉をいただきました。ありがとうございました。今後の学校運営に活かし、生徒の個々の良さを引き出せる指導・支援により、生徒も保護者も「六中でよかった」と思える学校作りを目指していきますので、御協力の程よろしく願います。